

令和3年度事業活動（案）

グランドデザインとは？

北陸新幹線大阪延伸を目処として、
将来世代が質の高い暮らしを営めるよう、地域が連携して行動していくため、
将来像、戦略、実現に向けた取組み、仕組みを示す長期的構想（目標年次2040年）

令和3年度取組み

令和3年度は、まずは、下記の将来像・戦略を仮に設定し、実施計画の詳細検討とともにグランドデザインの全体像を固める。

将来像(仮)

価値創造コミュニティの中枢
 「福井の生活・文化の中枢として、創造的な人が住み、創造的な仕事が行われる都心」

戦略(仮)

福井らしさあふれる豊かな生活・文化を実感できるまちを実現させるため、

- きっかけとなる仕事の機会をつくり、創造的な人材を都心に呼び込み、育てる
- こうした人材を福井の既存ビジネスと都心で協業させる

ことで、新たな価値を生み出し、嶺北全体にその効果を波及させる。

都心 = 価値創造
 コミュニティの中枢

戦略のコンセプト

創造的人材を地域協業に加えた付加価値を共創

- (例)
- 新業態開発の支援
 - 域内外MICE強化
 - 価値創造拠点間の連携構築

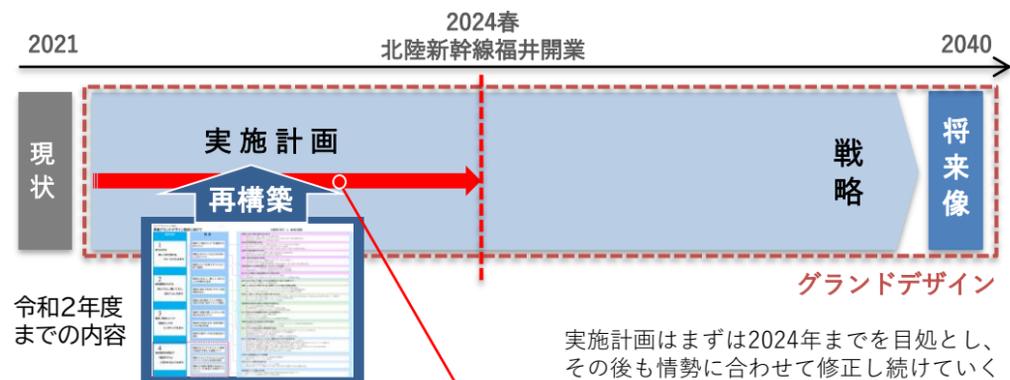


創造的人材が好む都心型の生活様式の創造

- (例)
- 公共空間の質の向上（街路、都市広場、河川）
 - 歩行回遊体験の向上
 - 郊外拠点を結ぶ二次交通

実施計画

令和2年度までの検討内容を実施計画として再構築し、詳細を検討する。将来像の実現に向けて戦略に沿った様々な取組みを、時間軸とともに計画する。



実施計画の一部を先行し検討

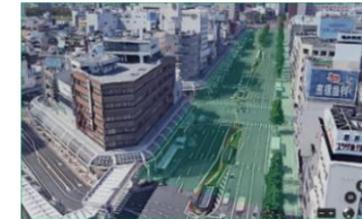
令和3年度に検討を進めるプロジェクト

実施計画の中から、エリアマネジメント部会、新幹線開業準備部会で令和3年度に検討を進めるプロジェクト。

◎ エリアマネジメント部会

1. 中央大通りのにぎわい創出

- 官民連携による道路空間の活用検討
- 社会実験の実施
- 社会実験等を踏まえた歩行者空間の拡充



2. 足羽川周辺の通年型にぎわいの醸成

- 河川敷でのアウトドア等の新たな活用
- 散歩、ジョギングなど市民が憩える空間の創出



3. 大型駐車場の一体的なサービスの検討

- 駐車場事業者の連携による利便性の向上

4. あらたな価値を生み出す取組み

- 既存ストックを活用した商業サービスの集積
- 実践型ワークショップによる関係人口の創出



◎ 新幹線開業準備部会

1. 越前おろし SOBARプロジェクト

- 越前おろしそばと地酒、酒の肴を提供し、福井の「食」と「そば文化」を発信
- 「SOBAR」の認定制度創設とブランド化



2. ウェルカム恐竜 増殖プロジェクト

- 福井駅周辺での「恐竜」情報発信の強化
- 観光客等に向けた「恐竜」商品・サービスコンテンツ提供の充実



3. 美と福の歴史 見える化プロジェクト

- 歴史スポット、歴史人物の掘り起こし
- 歴史エピソードのエンタメ化

4. 二次交通 エンタメ化プロジェクト

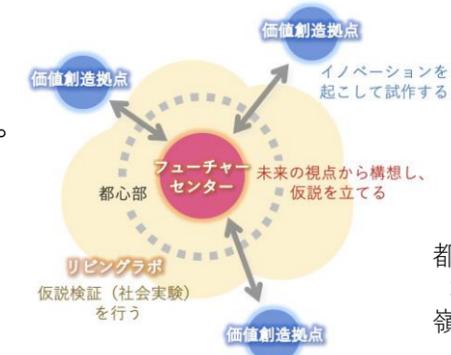
- ロンドンバス、レトロバスのイベント運行
- バーチャルアテンダント オンラインガイド



令和3年度以降に随時追加・見直し

仕組み(案)

グランドデザインを推進する産官学民連携プラットフォームの構築。
 （プロジェクトを実行するエリアマネジメント組織）



都心部を介して、価値創造拠点コミュニティ同士が連携し、嶺北全体に取組みの効果を波及